

平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成23年11月2日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 アズジェント

コード番号 4288 URL <http://www.asgent.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 杉本 隆洋

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経営企画部長

(氏名) 葛城 岳典

TEL 03-5643-2581

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	1,906	△10.4	122	△47.3	127	△44.9	82	△56.2
23年3月期第2四半期	2,127	16.1	232	12.8	231	12.0	187	△17.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	2,075.07	—
23年3月期第2四半期	4,732.37	—

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	2,491		1,874			75.2
23年3月期	2,546		1,813			71.2

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 1,873百万円 23年3月期 1,813百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	0.00	—	500.00	500.00
24年3月期	—	0.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	500.00	500.00

(注)直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,050	0.9	100	△74.8	100	△74.7	60	△77.4	1,515.34

(注)直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期2Q	39,595 株	23年3月期	39,595 株
② 期末自己株式数	24年3月期2Q	— 株	23年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期2Q	39,595 株	23年3月期2Q	39,595 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に対する記述等についての注意点)

本資料に記載されている業績見通しの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因によって大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等は、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(1)経営成績に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により落ち込んだ生産活動も立ち直りつつありますが、急速な円高進行などによる企業収益悪化の懸念もあり、景気は持ち直しつつあるものの、先行きは依然として不透明な状況が続いております。

ネットワークセキュリティ市場の動向としましては、多発する大規模な個人情報漏えいや企業・官公庁をターゲットとしたサイバー攻撃などが大きな社会問題となり、セキュリティ対策への関心は高まりを見せております。しかし、企業の全般的なIT投資は、東日本大震災以降慎重な姿勢が強まっており、当社取引先においても、最低限必要なもののみを発注する傾向が現在まで依然として続いております。

このような環境の下、当社はビジネス環境の変化に対応し、中長期的な成長基盤を確かなものとする為に、期初に計画しました収益構造変革（商品販売ビジネス主体から、当社コンサルノウハウを生かした商品組合せ型サービスビジネス主体への変革）に伴う先行投資を推し進めております。これにより、業績は以下の通りに推移いたしました。

売上高は1,906百万円（前年同期比10.4%減）、営業利益は122百万円（同47.3%減）、経常利益は127百万円（同44.9%減）、四半期純利益は82百万円（同56.2%減）となりました。

なお、当社では事業セグメントをネットワークセキュリティ事業のみとしております。

(2) 財政状態に関する定性的情報

当第2四半期末の総資産額は2,491百万円となり前事業年度に比べて54百万円減少しました。これは、現金及び預金が231百万円、商品及び製品が49百万円増加した一方、売掛金が227百万円、前渡金が83百万円減少したことなどによるものです。

負債額は617百万円となり、前事業年度末に比べて115百万円減少しました。これは、未払法人税が36百万円増加した一方、買掛金が116百万円減少し、社債16百万円の償還、長期借入金17百万円の返済をしたことなどによるものです。

純資産額は1,874百万円となり、前事業年度末に比べて60百万円増加しました。これは、四半期純利益の計上82百万円と、利益剰余金を19百万円配当したことによるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、最近の業績動向を踏まえ、平成23年5月13日付「平成23年3月決算短信（非連結）」で公表いたしました、第2四半期累計期間及び通期の業績予想を修正しました。

詳細につきましては、本日（平成23年11月2日）公表いたしました、「業績予想の修正に関するお知らせ（非連結）」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,133,115	1,364,283
売掛金	854,039	626,977
商品及び製品	79,781	129,226
仕掛品	—	2,091
原材料及び貯蔵品	227	178
前渡金	84,157	212
前払費用	20,865	17,442
繰延税金資産	40,172	45,126
未収還付法人税等	39	—
その他	5,041	7,802
貸倒引当金	△68	△50
流動資産合計	2,217,372	2,193,290
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	14,118	14,061
工具、器具及び備品（純額）	146,563	124,911
土地	819	819
有形固定資産合計	161,502	139,792
無形固定資産	25,165	19,370
投資その他の資産	142,546	139,191
固定資産合計	329,214	298,354
資産合計	2,546,586	2,491,645

(単位：千円)

	前事業年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	319,317	203,227
短期借入金	100,000	100,000
1年内償還予定の社債	34,000	17,500
1年内返済予定の長期借入金	34,000	32,000
未払金	52,641	44,336
未払費用	31,756	36,976
未払法人税等	15,260	51,965
未払消費税等	15,124	—
前受金	189	328
預り金	4,907	5,644
前受収益	4,892	5,681
賞与引当金	45,740	47,403
その他	413	8,097
流動負債合計	658,243	553,162
固定負債		
長期借入金	15,000	—
退職給付引当金	59,504	64,002
固定負債合計	74,504	64,002
負債合計	732,748	617,165
純資産の部		
株主資本		
資本金	771,110	771,110
資本剰余金	705,200	705,200
利益剰余金	337,018	399,383
株主資本合計	1,813,328	1,875,693
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	—	△1,723
評価・換算差額等合計	—	△1,723
新株予約権	510	510
純資産合計	1,813,838	1,874,480
負債純資産合計	2,546,586	2,491,645

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	2,127,996	1,906,000
売上原価	1,293,310	1,229,106
売上総利益	834,685	676,893
販売費及び一般管理費	601,834	554,103
営業利益	232,850	122,790
営業外収益		
受取利息	98	117
為替差益	597	3,949
補助金収入	449	1,805
その他	199	265
営業外収益合計	1,345	6,138
営業外費用		
支払利息	1,850	1,074
支払保証料	613	85
その他	2	75
営業外費用合計	2,465	1,234
経常利益	231,730	127,694
特別利益		
貸倒引当金戻入額	27	—
特別利益合計	27	—
特別損失		
固定資産除却損	102	290
特別退職金	—	676
本社移転費用	—	1,833
特別損失合計	102	2,799
税引前四半期純利益	231,655	124,894
法人税、住民税及び事業税	35,793	48,598
法人税等調整額	8,484	△5,866
法人税等合計	44,277	42,732
四半期純利益	187,378	82,162

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	231,655	124,894
減価償却費	45,831	44,499
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△27	△18
賞与引当金の増減額(△は減少)	△3,563	1,662
退職給付引当金の増減額(△は減少)	2,152	4,497
受取利息	△98	△117
支払利息	1,850	1,074
為替差損益(△は益)	371	111
有形及び無形固定資産除却損	102	290
売上債権の増減額(△は増加)	344,850	227,062
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,382	△79,219
仕入債務の増減額(△は減少)	△48,422	△116,089
前渡金の増減額(△は増加)	△304,154	83,945
その他	△85,872	21,595
小計	186,056	314,188
利息及び配当金の受取額	98	117
利息の支払額	△1,995	△1,036
法人税等の支払額	△2,267	△12,436
営業活動によるキャッシュ・フロー	181,891	300,831
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△39,976	△16,949
無形固定資産の取得による支出	△3,519	—
有形固定資産の売却による収入	842	—
差入保証金の回収による収入	—	325
差入保証金の差入による支出	△325	—
投資活動によるキャッシュ・フロー	△42,978	△16,624
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△50,000	—
長期借入金の返済による支出	△17,000	△17,000
社債の償還による支出	△46,500	△16,500
新株予約権の発行による収入	510	—
配当金の支払額	△19,451	△19,427
財務活動によるキャッシュ・フロー	△132,441	△52,927
現金及び現金同等物に係る換算差額	△371	△111
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	6,100	231,168
現金及び現金同等物の期首残高	736,598	1,133,115
現金及び現金同等物の四半期末残高	742,698	1,364,283

(4) 継続企業の前提に関する注記
該当事項がありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項がありません。